

【1-4】

湾・灘の区分	紀伊水道
取組の名称	アマモ場づくり活動
事業期間及び事業費	事業期間:2005年度(平成17年度)～継続中 事業費:12(千円)
事業体制	徳島県漁業士会、徳島市漁業協同組合青壮年部
事業の背景・目的	海の環境改善及び小さな魚の育成場としてのアマモ場再生を目的に、平成17年度から取り組んでいる。
事業場所の詳細	 <p>出典: 国土地理院HP (http://maps.gsi.go.jp/) より作成</p>
事業内容	<p>2005年度(平成17年度)から徳島県漁業士会及び徳島市漁業協同組合青壮年部が主体となり、地元津田小学校の生徒が参加して活動を行っている。</p> <p>アマモ及びアマモ場に関する説明のあと、播種袋を育成場所に設置することにより、アマモ場を造成している。</p>
取組による効果・影響及びその判断基準等	<p>2019年度(令和元年度)は漁業者9名、津田小学校5年生生徒108名が参加した。継続して実施することで、実施場所でのアマモ場の広がりが確認できること、参加児童がアマモやアマモ場について非常に興味を持って活動を行うようになっている。</p>
現状での課題	<p>参加者の安全確保のため実施時期の天候や潮による日程調整に注意を要する。</p>
今後の予定等	2020年度(令和2年度)も引き続き実施予定。
取組事例についての発表資料等	
情報提供元	徳島県農林水産部水産振興課